

資料 2 第2次宗像市総合計画の 振り返り

当市では、平成27年度以降、第2次宗像市総合計画に基づき、「ときを紡ぎ 躍動するまち」を将来像に掲げ、まちづくりの4つの柱に沿って、様々な取り組みを推進してきました。

この間、全国的に人口減少が進行している中で、当市では総人口を一定程度維持してきました。子育て世代をターゲットにした定住・移住を促進する施策により、社会動態の転入超過を維持できたことが大きな要因であると考えられます。

後期基本計画の進捗を評価するために設定した、各施策ごとの目標については、新型コロナウイルスの影響を受け下振れしている項目などあるものの、令和4年時点の実績で全体の達成度は80%を超えており、概ね順調に進んでいることが分かります。

これらのことを鑑みますと、新型コロナウイルスの感染拡大や急激な物価高騰など様々な影響を受けながらも、「ときを紡ぎ 躍動するまち」の実現に向けて着実に進捗してきているものと考えられます。

なお、市民アンケートでみると、公共交通や都市関連分野の施策において市民の満足度が低い状況です。また、重要度、満足度ともに高かった「元気を育むまちづくり」における子育て、教育関連においては施策達成度は高い結果となりました。市民の皆様を支える安全に関連する防災や防犯の対策については重要度は高い一方で満足度は高いとはいえない結果となりました。また、市民・コミュニティ活動分野の施策においては、市民の重要度が低い状況です。

今までの結果をもとに、官民連携による住宅団地の再生や持続可能な公共交通の確保により、市民の方に満足いただけるよう取り組んでいくとともに、地域の安全を高める取り組み、子育てや教育の施策に取り組む、住み良いまちづくりに努めます。また、コミュニティ活動やその基盤である自治会活動を今後も継続できる体制の構築に努めます。

第2次総合計画（後期計画）の振り返り

各施策の達成度

第2次総合計画（後期計画）に示す33の施策ごとに、現時点（令和4年度）における、令和6年度目標に対する施策の達成度を報告します。

【施策毎の達成状況】

- ▶達成度100%……………3施策
- ▶達成度80%以上100%未満……16施策
- ▶達成度60%以上80%未満……10施策
- ▶達成度60%未満……………4施策

計33施策

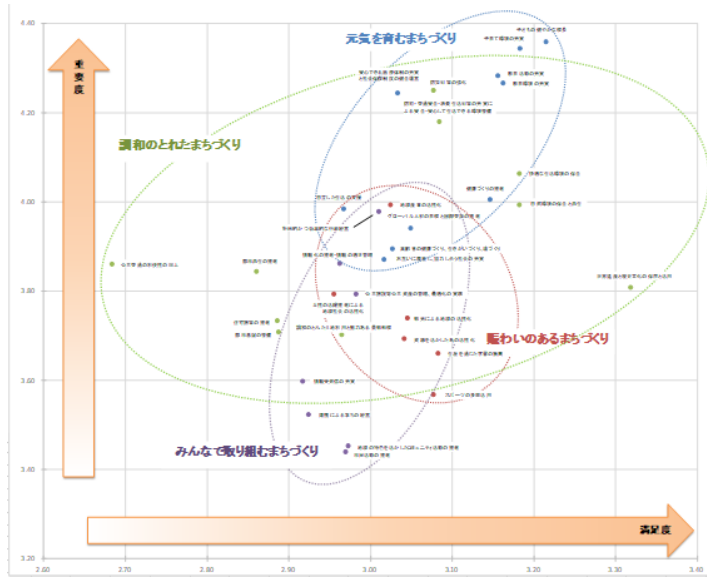
後期基本計画 R4年度達成度	まちづくりの柱	まちづくりの柱の 達成度	施策名	各施策の 達成度
80.5%	元気を育む まちづくり	81.7%	子どもの健やかな成長	66.8%
			子育て環境の充実	96.4%
			教育活動の充実	100.0%
			教育環境の充実	77.8%
			グローバル人材の育成と国際交流の推進	98.8%
			健康づくりの推進	56.5%
			安心できる医療体制の充実と社会保険制度の健全運営	98.2%
			高齢者の健康づくり、生きがいづくり、場づくり	69.7%
			自立した生活の支援	65.1%
			互いに尊重し、協力し合う社会の充実	87.7%
	賑わいのある まちづくり	68.1%	観光による地域の活性化	78.0%
			地域産業の活性化	70.8%
			資源を活かした島の活性化	53.5%
			女性の活躍推進による地域社会の活性化	100.0%
			生涯を通じた学習の振興	59.8%
			スポーツの多面活用	46.3%
	調和のとれた まちづくり	88.9%	防災対策の強化	96.5%
			防犯・交通安全・消費生活対策の充実による安全・安心して生活できる環境整備	100.0%
			快適な生活環境の保全	78.7%
			自然環境の保全と再生	84.6%
			世界遺産と歴史文化の保存と活用	87.2%
			調和のとれた土地利用と魅力ある景観の形成	97.5%
			都市再生の推進	79.1%
			住宅施策の推進	84.6%
			都市基盤の整備	89.3%
			公共交通の利便性の向上	91.6%
	みんなで取り組む まちづくり	83.2%	地域の特色を活かしたコミュニティ活動の推進	69.2%
			市民活動の推進	80.7%
			情報受発信の充実	92.0%
			連携によるまちの経営	86.7%
			情報化の推進・情報の適正管理	87.5%
			公共施設等公共資産の管理、最適化の実践	66.7%
			計画的かつ効率的な行政経営	99.7%

第2次総合計画（後期計画）の振り返り

市民アンケートの満足度・重要度（R2～4）

第2次宗像市総合計画（後期基本計画）に示す施策ごとに、現在の満足度と今後の重要度を6段階（「高い」、「やや高い」、「普通」、「やや低い」、「低い」、「わからない」）で市民にたずねています。

「高い」を5点、「やや高い」を4点、「普通」を3点、「やや低い」を2点、「低い」を1点として加重平均し、満足度と重要度を散布図に落とし込みました。

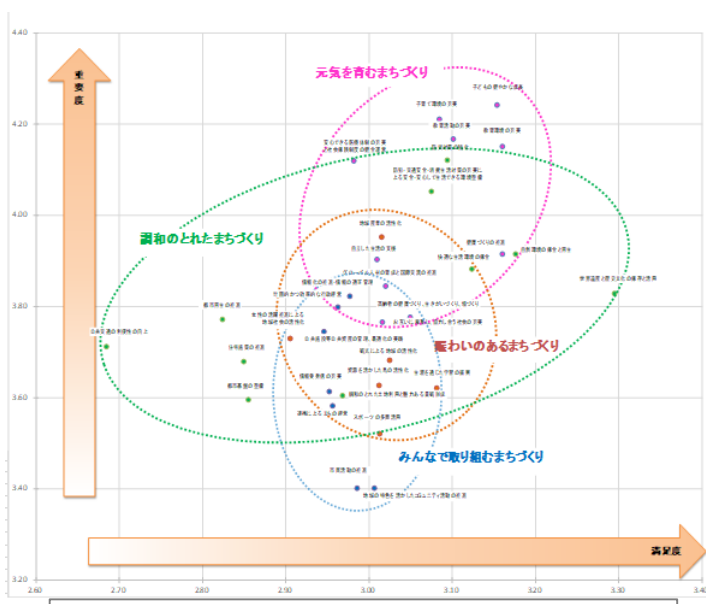


R2調査概要

- ・調査対象：市内在住の18歳以上の男女1,500人
- ・調査期間：令和3年1月7日～令和3年1月31日
- ・回収率：48.27%（回収数724件）
- 〈内訳〉郵送による配布回収505件（81.5%）
- オンライン回答115件（18.5%）

R3調査概要

- ・調査対象：市内在住の18歳以上の男女1,500人
- ・調査期間：令和4年1月7日～令和4年1月31日
- ・回収率：38.30%（回収数574件）
- 〈内訳〉郵送による配布回収441件（76.8%）
- オンライン回答133件（23.2%）



4つのまちづくりの柱ごとに、重要度・満足度の分布に特色が表れました。

- ・「元気を育むまちづくり」は、満足度・重要度ともにやや高い範囲域に表れている。
- ・「賑わいのあるまちづくり」は、重要度はやや低く、満足度は平均的な範囲域に表れています。
- ・「調和のとれたまちづくり」は満足度・重要度ともに広い範囲域に表れており、公共交通や都市関連分野の施策において、市民満足度が低い状況です。
- ・「みんなで取り組むまちづくり」は、重要度はやや低く、満足度は平均的な範囲域に表れており、市民・コミュニティ活動の分野において、重要度が低い状況です。

R4調査概要

- ・調査対象：市内在住の18歳以上の男女1,500人
- ・調査期間：令和5年1月12日～令和5年2月10日
- ・回収率：41.33%（回収数620件）
- 〈内訳〉郵送による配布回収505件（81.5%）
- オンライン回答115件（18.5%）